

# 抗ヒスタミン薬（第1世代）フォーミュラリー

## <採用薬を持参した場合>

持参薬欠薬後、  
以下の採用薬（下線の薬）に切替え

ポララミン錠・ドライシロップ  
(d-クロルフェニラミンマレイン酸塩)

アタラックス錠  
(ヒドロキシジン塩酸塩)  
そう痒に加え、神経症における  
不安・緊張・抑うつへの適応あり

レスタミンコーワ錠  
(ジフェンヒドラミン塩酸塩)  
主に化学療法の副作用予防に使用

## <非採用薬を持参した場合>

持参薬欠薬後、  
以下の採用薬に変更

d-クロルフェニラミンマレイン酸塩  
徐放錠6mg  
1回1錠 1日2回

欠薬後  
変更

ポララミン錠2mg  
1回2錠 1日3回

ベリアクチン  
(シプロヘプタジン塩酸塩)

皮膚疾患で  
使用の場合は  
**皮膚科に相談**

ピレチア錠  
(プロメタジン)  
主にパーキンソニズムに使用

**臨時採用申請**

セレスタミン錠  
(1錠中d-クロルフェニラミンマレイン酸塩2mg  
+ベタメタゾン0.25mg)  
1回1錠 1日4回

欠薬後  
変更

ポララミン錠2mg  
1回1錠 1日4回  
+  
リンデロン錠0.5mg  
1回0.5錠 1日4回

タベジール1mg  
(クレマスチンフマル酸塩)

欠薬後  
変更

ポララミン錠2mg  
1回1~2錠 1~4回  
症状で調整

アタラックス-P 25mg  
(ヒドロキシジンパモ酸塩)  
1回1カプセル 1日2回

欠薬後  
変更

アタラックス錠10mg  
朝2錠 夕3錠  
※5mgの差は症状で調整

 : 院内標準薬

# 抗ヒスタミン薬（第2世代）フォーミュラリー

## ＜採用薬を持参した場合＞

持参薬欠薬後、  
以下の採用薬（下線の薬）に切替え

アレグラ  
(フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg)

 : 注意記載なし

アレロック  
(オロパタジン塩酸塩OD錠5mg)

ザイザル錠  
(レボセチリジン5mg)

CLcr 80未満 : 減量

CLcr 10未満 : 禁忌

## ＜非採用薬を持参した場合＞

持参薬欠薬後、  
以下の採用薬に変更

欠薬後  
変更

フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg  
1回1錠 1日2回

**症状が強い場合は他の採用薬へ変更**

変更の場合は、原則通常用量で開始

ただし、高齢者、肝・腎障害時は用量考慮

禁忌等は医薬品添付文書参照

 : 車の運転等危険を伴う機械の操作

 : 院内標準薬

# 抗アレルギー薬（抗H<sub>1</sub>薬以外）フォーミュラリー

## ＜採用薬を持参した場合＞

持参薬欠薬後、  
以下の採用薬（下線の薬）に切替え

LT受容体拮抗薬

**シングレア**  
(モンテルカストOD錠10mg)

※**チュアブル5mgは小児専用**

Th2サイトカイン阻害薬

**アイピーディ**  
(スプラタストシル酸塩カプセル)

メディエーター遊離抑制薬

**リザベン**  
(トラニラストカプセル)  
主に肥厚性癆痕に使用

 : 院内標準薬

## ＜非採用薬を持参した場合＞

持参薬欠薬後、  
以下の採用薬に変更

ドメナン（オザグレル塩酸塩水和物）  
プロニカ（セラトロダスト）  
ケタス（イブジラスト）  
アレギサール、ペミラストン（ペミロラストK）

欠薬後  
変更

気管支喘息で使用の場合は  
モンテルカストOD錠10mg  
1回1錠 1日1回 眠前  
変更不可の場合は呼吸器内科に相談

バイナス（ラマトロバン）  
アレギサール、ペミラストン（ペミロラストK）

欠薬後  
変更

アレルギー性鼻炎で内服の場合は  
抗H<sub>1</sub>薬（第2世代）に変更検討

オノンカプセル  
(プラナルカスト)

欠薬後  
変更

モンテルカストOD錠10mg  
1回1錠 1日1回 眠前

ケタス  
(イブジラスト)

欠薬後  
変更

脳梗塞後遺症に伴う  
脳循環改善作用で  
使用の場合は  
ニセルゴリンに変更検討

変更の場合は、原則通常用量で開始  
禁忌等は医薬品添付文書参照

2018年5月 薬事委員会作成  
2021年4月 改訂（薬価削除薬）